

授業で使用するスライドの一例

サラリーマン〇〇君の一日

- ① (住居) 税 (市県民税)
- ② (法人) 税
- ③ (所得) 税 (源泉所得税)
- ④ (自動車) 税 (自動車税)
- ⑤ (消費) 税 (消費税)
- ⑥ (特種) 税 (地方債発行)

おうちでビール1缶206円、たばこ1箱580円
 ドライブスルーで購入ハンバーガーとポテト 432円
 ガソリンスタンドで給油

サラリーマン〇〇君の一日

今日のテーマ

- わたしたちの暮らしと税
- 「公平」に集めるってどんなこと?
- 日本の財政と課題

授業内容の一例

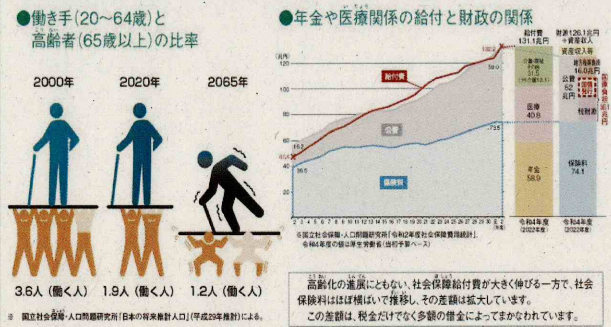
わたしたちの暮らしと税

暮らしで活用されている税

- 警察署 消防署 警察・消防費 (令和3年度) 約5兆2,963億円 国民1人当たり約4万2,200円
- ゴミの処理 ゴミ処理費用 (令和3年度) 約2兆4,384億円 国民1人当たり約1万9,400円
- 町道路など 公園 学校 病院 国民医療費の公費負担額 (令和2年度) 約16兆4,991億円 国民1人当たり約13万800円

暮らしで活用されている税

これからの社会と税



これからの社会と税

(参考) アクティブラーニング

先生からのご要望により、生徒自身に税を集めるための決まり(法律)を考えてもらうなど、アクティブラーニングに対応した租税教室を行うことも可能です。

授業を通じて、税についてより深く関心を持ってもらう良い機会ですので、希望される際は、租税教室の講師にお申し出ください。



授業風景

授業を受けた先生の感想

- 税金についてしっかり学んだのが初めてだった生徒が多かったため、受講して良かった。

授業を受けた生徒の感想

- 税金は生活に必要なものだから、できるだけみんなから公平に集めて適切な使い方をしなければいけないと思った。
- 自分が選挙に行くことで、税金の使い方、集め方も変わるかもしれないと知ることができた
- 多くの税金があるのはなぜだろうと思っていたが、その理由が分かった。